



法人会だより



公益社団法人浦河地方法人会

〒057-0013 浦河郡浦河町大通1丁目36番地

Tel 0146-22-2366 / FAX 0146-22-3082

URL <https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/urakawa/public/>

新 会 長 挨拶



(公社) 浦河地方法人会 会長 奥田 宗一郎

新年、明けましておめでとうございます。

日頃より、会員の皆様には、当会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和7年度の総会におきまして、前任の工藤仁様の後任として会長に就任いたしました奥田宗一郎でございます。歴史のある本会の会長という大役を仰せつかり、その責任の重さに身の引き締まる思いです。前会長をはじめ、これまで本会を支えてこられた皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。

微力ではございますが、役員一同力を合わせ、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、社会貢献活動や、税制提言活動を展開していきますので、会員の皆様方のご理解、ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

税 務 署 長 挨拶



浦河税務署長 尾田原 和則

奥田会長をはじめ、公益社団法人浦河地方法人会の役員並びに会員の皆様方には、日ごろから税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大なる御協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

公益社団法人浦河地方法人会におかれましては、税知識の普及や納税意識の高揚を図るための様々な活動を熱心に展開してされました。

特に、「税金クイズ」や「税に関する絵はがきコンクール」などの租税教育活動に精力的に取り組んでおられ、これは、納税意識の高揚と税務行政の円滑な運営に大きな役割を果たすことになるものと考えております。

こうした皆様方の取組は、国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ために欠かせないものであり、深く感謝申し上げます。あらゆる分野でデジタルの活用が急速に拡大する中、この使命を果たしていくため、国税庁が令和5年6月に公表した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」に基づき、税務署では「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」の実現に

向け、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」及び「事業者のデジタル化促進」の3つを柱として、税務行政のDXを更に進めていきたいと考えております。

特に、キャッシュレス納付につきましては、納税者利便の向上と社会全体のコスト削減のため、利用拡大に取り組んでおり、申告等データの送信時に納付の意思表示を行うことでデータ送信と併せて納付の手続きが可能となる「自動ダイレクト」は、毎月発生する源泉所得税の納付に大変便利です。会員の皆様におかれましては、引き続き、ダイレクト納付やインターネットバンキング等を利用した納付をはじめとしたキャッシュレス納付の推進について御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

併せまして、納税証明につきましても、パソコンやスマートフォン等からe-Taxにより請求から受け取りまで簡単な作業でできる電子納税証明書(PDF)が大変便利です。ぜひ御利用いただくようお願いいたします。

税務行政の円滑な運営には、皆様の変わらぬお力添えが必要不可欠でありますので、一層のご支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、公益社団法人浦河地方法人会の益々の御発展と、会員の皆様方の更なる御繁栄の年となりますことを心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



本部活動

【令和7年度第12回 定時総会】

去る6月24日（火）16時から浦河町総合文化会館にて定時総会が開催され、浦河税務署長の福岡伸司様をはじめ多くのご来賓にご臨席を賜り、開催いたしました。出席者は来賓含め46名で、議事は滞りなく承認され、役員改選で新会長に奥田宗一郎さんが選任され、総会を終えました。総会終了後には福岡署長による税務研修会が行なわれ、『査察のお仕事2 相続税編』について、前年に引き続き、自身の経験を踏まえた貴重なお話を聞けました。研修会終了後、懇親会を行ない、退任される工藤会長・福岡税務署長さんに感謝の意を込め、花束贈呈を行いました。



新会長に選任され、挨拶をする奥田さん

工藤会長・福岡署長 大変お疲れ様でした～

第62回 税制改正提言全道大会 ～旭川大会～

去る10月3日（金）旭川市民文化会館にて第62回北海道税制改正提言全道大会が開催され、当会各支部からは21名が参加致しました。令和7年度の税制改正提言の実現状況、令和8年度の税制改正提言事項が決議され、すべて承認されました。記念講演会では(株)ヴォアレス代表取締役社長の池田憲士郎氏が講師として、「地方から世界へ！スポーツが切り拓く新たな経済圏とアリーナの可能性」をテーマに講演を行いました。また、ゲストとして一般社団法人SVリーグ代表理事チェアマンの大河正明氏も登場されました。来年度の開催地は令和8年9月10日（木）函館市民会館（函館市）での開催となっておりますので、多くの会員皆様のご参加をお願い申し上げます。



【事業拡大！浦河税務署管内全世帯対象～第2回税金クイズ～】

昨年度は管内中学生を対象に『親子で考える税金クイズ』を実施したが、今年度は、事業を大幅に拡大し、管内全世帯を対象に『税金クイズ』を開催した。今年度も『税を考える週間』である11月11日～11月17日で開催し、主催は当会に加え、浦河税務署管内の間税会・青申会・税理士会の4団体、後援を浦河税務署に加え、日高振興局・浦河税務署管内のえりも・様似・浦河・新ひだか・新冠町の7団体に協力を要請し開催し特賞に任天堂スイッチ2、景品に各市町村の特産品80本の合計81本を用意した。結果、総応募数824（小学生256、中学生119、高校生100、大人349）あり、そのうち全問正解者が159名であったため、全問正解者の中から各部門に当たるよう抽選を行い、当選者を決定した。景品は年内に配送し、イベントは大成功に終わった。来年度も開催する予定でございます。



新冠小の沖中健成君！
任天堂スイッチ2
当選おめでとう！



青年部会活動

第33回全道青年の集い ～ 小樽大会 ～

去る8月29日（金）小樽市民センター（小樽市）にて第33回北海道法人会青年の集い小樽大会が開催され、当会青年部会からは4名が参加いたしました。記念講演会は、(株)小樽ベイシティ開発・小樽市元副市長 山田厚氏と(株)小樽ベイシティ開発代表取締役社長 内藤雄介氏、北海道済生会ソーシャルインクルージョン推進室 清水雅成氏の3氏により、「小樽におけるウェルネスタウン構想の実現について」をテーマに講演が行われました。来年度の開催地は令和8年6月12日（金）網走市での開催が決定いたしました。



【 租 税 教 室 】

令和7年度管内小学校において、租税教室を下記の通り、開催いたしました。

※管内6小学校7回開催

- ・5月15日 様似小6年生 1回【野沢氏】
- ・5月20日 静内小6年生 1回【津山氏】
- ・6月13日 高静小6年生 2回【津山氏】
- ・6月25日 えりも小6年生 1回【坂田氏】
- ・7月15日 えりも岬小6年生 1回【坂田氏】
- ・7月16日 東部小5,6年生 1回【上埜氏】



女性部会活動

第 1 9 回 法 人 会 全 国 女 性 フォーラム 北 海 道 大 会 ～ 札 幌 市 ～



去る9月18日、札幌パークホテルにて「第19回法人会全国女性フォーラム北海道大会」が開催されました。当会からは3名参加し、大会には全国の法人会女性部会員約1,600名が一堂に会し、「自然と女性の活力で 笑顔いっぱい北海道。～明日をつなごう！未来をつなごう！～」を大会キャッチフレーズに、国税庁課税部長、札幌国税局長、札幌副市長らの来賓が臨席しました。この女性フォーラムは、女性部会員の資質向上と情報の共有化による部会活動の活性化を目的とし、全国各地で毎年1回開催しているもので、第1回女性フォーラムもここ北海道札幌市で平成18年に開催された。今年度はこのフォーラムがあったため全道大会の開催はなかったが、来年度は10月29日（木）プレミアホテルツバキ札幌（札幌市）にて開催されます。

【絵はがきコンクール】

毎年開催している絵はがきコンクールですが、本年も、6月9日～8月29日まで募集を行ない、浦河税務署管内8小学校から96点の応募があり、浦河地方法人会の最優秀賞には新ひだか町立高静小学校4年生の畠山季子さんの作品が、浦河税務署長賞には様似町立様似小学校5年生の佐藤美来さんの作品が選ばれました。来年度も引き続き、開催していきます。

令和7年度 最優秀賞



新ひだか町立高静小学校4年生
畠山季子さんの作品

令和7年度 浦河税務署長賞



様似町立様似小学校5年生
佐藤美来さんの作品

